

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	環境保全による美しいまちづくり（第2期）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	二宮町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	395	A	395	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	①下水道処理人口普及率を85%（H28）から90%（H32）に増加させる。			
	①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	85%	87%	90%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
平成28～29年度は通常の整備計画で事業を実施。平成30年度から重点計画へ移行。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H0	H1	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果 備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	二宮町	直接	二宮町	管渠（ 污水）	新設	污水枝線整備事業	污水枝線整備 L=7560m	二宮町	■	■	■			395	-	
平成28～29年度は既計画で実施																			
											小計						395		
											合計						395		

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

二宮町下水道運営審議会において実施

事後評価の実施時期

事業終了後

公表の方法

ホームページに掲載

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

枝線整備を実施したことにより、生活環境の向上及び公共水域の水質保全を目的とした整備が図ることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○ 特記事項（今後の方針等）

・ 汚水枝線整備は引き続き、「二宮町下水道アクションプラン」に基づき、令和7年度までの整備目標に向けて効率的な区域拡大に努める必要がある。

○ 目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	90%
	最終実績値	89%
		・ 計画的に整備を進めた結果、実績値（89.4%）と若干の差が生じているものの、概ね目標は達成した。

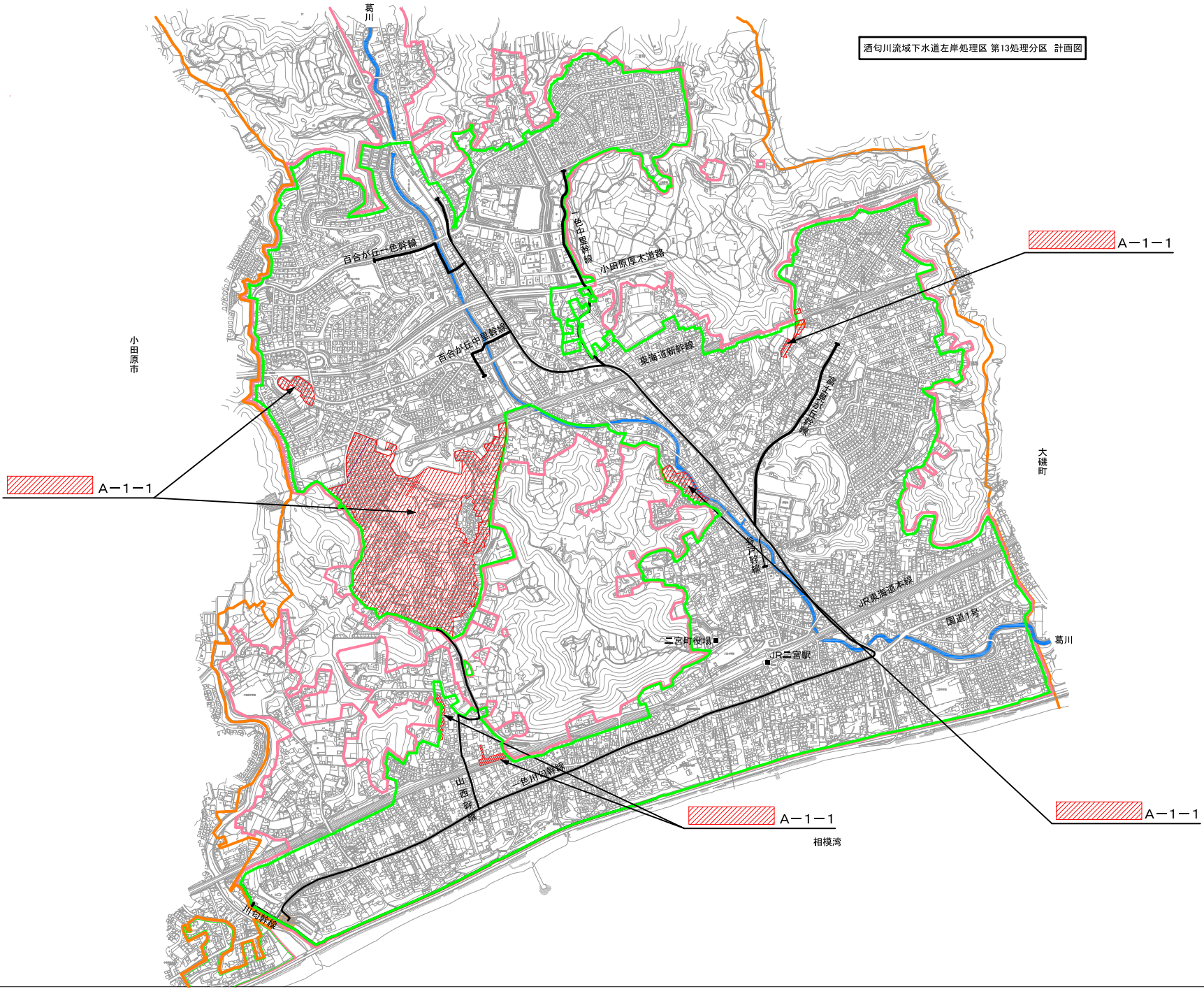
計画の名称 環境保全による美しいまちづくり(第2期)(重点計画)

計画の期間 平成 28 年度 ~ 平成 32 年度 (5年間)

交付対象

二宮町

酒匂川流域下水道左岸処理区 第13処理分区 計画図



凡 例	
	行政区域
	全体計画区域
	下水道法による事業計画区域
	既設幹線
	污水枝線整備(新設・基幹)
	流域下水道接続点